

## 福山大学 工学部 情報工学科 教員公募

1. 所属 工学部 情報工学科
2. 職名 准教授、講師又は助教 1名
3. 専門分野 情報通信、知能機械システム、情報学基礎論、数理情報学、統計科学、計算機システム、ソフトウェア、情報ネットワーク、情報セキュリティ、計算科学、知覚情報処理、ヒューマンインタフェース、知能情報学、ウェブ情報学、サービス情報学、ゲーム情報学、その他情報科学、情報学、情報技術分野
4. 担当科目 学部：専門性に応じ、次もしくはその他から担当科目を割り当てる。  
Python プログラミング I、情報センシング、コンピュータネットワーク、地域 IT ソリューション PBL、コンピュータアーキテクチャ、オペレーティングシステム、情報セキュリティ、コンピュータグラフィックス、画像処理、専門英語  
大学院修士課程：専門性に応じ、次もしくはその他から担当科目を割り当てる。  
情報基礎特論
5. 応募資格 次の条件（1）～（4）をすべて満たす方  
（1）情報科学、情報学、情報技術分野の能力を有し、本学の教育、研究、管理運営、地域連携に貢献できる方  
（2）上記分野において教員としてふさわしい研究業績を有し、研究を進展できる方（実務経験も研究業績として評価します。）  
（3）博士若しくは Ph. D. の学位を有する方、又は学位取得見込みの方、あるいはそれに準ずる方（博士若しくは Ph. D. の学位に相当する業績や実務経験を有する方は、博士若しくは Ph. D. の学位に準ずるとして評価します。）  
（4）採用後に大学所在地近郊に居住が可能な方  
※ 工学部・工学研究科・情報工学科の概要については下記のホームページをご覧ください。  
<https://www.fukuyama-u.ac.jp/eng/>  
<https://www.fukuyama-u.ac.jp/grad/grad-engineering/>  
<https://www.fukuyama-u.ac.jp/eng/information-engineering/>
6. 採用時期 令和7年4月1日
7. 雇用形態等 （1）任期5年（ただし、3年目以降には教育研究の観点から任期なしに転換することがあります。）  
（2）給与は、本学の給与規定に従います。
8. 提出書類 （1）履歴書(写真添付)（1部）（注）  
（2）最終学歴の卒業証明書又は修了証明書（1部）。ただし、博士若しくは Ph. D. の学位を未取得の場合には次に従ってください。
  - ・博士若しくは Ph. D. の学位取得見込みの方は、学位取得見込みについての指導教員等の所見を別紙で添付してください。
  - ・博士若しくは Ph. D. の学位取得の見込みがない場合には、博士若しくは Ph. D. の学位に相当する業績や実務経験の目録を別紙で添付してください。

・上記の別紙の書式は自由です。

(3) 教育研究業績書 (1部) (注)

(4) 主要研究業績3点 (コピー可) 及びその概要 (各400字程度の概要を添付、書式自由) (1部)

(5) 教育研究の計画及び抱負1,000字程度 (書式は自由) (1部)

※ (注) (1) 履歴書及び(3) 教育研究業績書は、福山大学ホームページ <https://www.fukuyama-u.ac.jp/faculty-recruitment/> から大学指定のものをダウンロードして作成してください。なお、(1)、(3)については、本学所定の書式と内容に違いがなければ他の様式でも差し支えありません。

9. 選考方法

(1) 第一次審査として書類審査を行います。

(2) 第二次審査として模擬授業及び面接を行います。ただし、面接に伴う旅費・宿泊費等は支給できませんので、あらかじめご了承ください。

※ 模擬授業及び面接の詳細については、書類審査の通過者に、後日連絡します。

10. 応募締切日

令和6年11月29日 (金) 必着

11. 応募書類提出先

〒729-0292 広島県福山市東村町字三蔵 985 番地の1

福山大学工学部長宛

※ 応募書類は簡易書留郵便とし、封筒に「工学部情報工学科教員応募書類在中」と朱書きしてください。

12. 連絡先

福山大学 工学部・生命工学部事務室 佐藤又は寺尾

Tel : 084-936-1674

e-mail : rsato@fukuyama-u.ac.jp

13. その他

(1) 応募者の個人情報は、選考以外の目的には使用いたしません。

(2) 応募書類は原則として返却いたしません。

(3) 福山大学では男女共同参画を推進しており、女性教員の比率向上を図っています。教員採用においては、教育研究に関する業績と能力が同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

(4) 外国人の応募も、国籍によらず、公平に選考します。ただし、第二次審査の模擬授業は日本語で実施してください。日本語と外国語の両方で授業を実施できる能力については面接等で適切に評価します。